

## きほくのまち人探訪

### 「山野草の魅力を感じてほしい」



武田 國次 さん

鬼北山野草会会長を務める武田國次さん。武田さんは、小さい頃から花が好きで、20代後半頃は菊を育てることが趣味でした。その後、洋ランを育てていた時期もありましたが、現在のよう山野草を育てるようになったのは山野草展を見に行ったことがきっかけ。「そのとき展示会で見た紫陽花の仲間であるイワガラミが印象的で忘れられない」と武田さんは当時を振り返ります。

鬼北山野草会は、現在16名で活動。山野草会は、全国各地に団体があり、展示会があると聞けば、ときには県外

にまで展示会を見に行くこともあります。そこで生まれる交流も山野草会の楽しみの1つです。

また、鬼北山野草会は、年に5回、山野草展を開催していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度の山野草展は中止にしました。会員たちは、来年度開催できることを願って作品を管理しています。

高齢化が課題の鬼北山野草会。武田さんは「植物に興味のある方などなたでも大歓迎。若い人たちも山野草の魅力を感じてもらい、ぜひ入会してほしい」と呼びかけていました。

## ALTの鬼の里Diary ~Devin編~

### 「I went to see the bullfight」



先日、宇和島市に闘牛を見に行きました。闘牛を見たのは初めてで、面白かったですが、少し怖かったです。

闘牛を見て、私はアメリカのロデオを思い出しました。ロデオは、スポーツだということを知っていますか？アメリカでは、大会が開かれ、勝者には名誉と賞金が与えられます。また、競技の内容もさまざま、馬に乗って樽を周りながら移動し、ゴールまでの時間を競うバレルレースや、走っている馬の上から、雄の若牛に飛びついて首をひねって引き倒すまでの時間を競う

ステアレスリングなどがあります。また、登場する動物たちも馬や牛、羊などさまざまです。

その中でもブルライディングは、とても危ないスポーツ。暴れ回る雄牛に8秒間も乗らなければなりません。降りた後も雄牛が襲い掛かることもあり、とても危険です。そのため、選手らの安全のために牛の注意をひくロデオピエロと呼ばれる人たちがいます。

闘牛もロデオも雰囲気は似ていました。ロデオのような伝統的な日本のイベントを見ることができて興奮しました。

## 地域おこし協力隊活動日記

### 「楽しく農業を学んでいます」

地域おこし協力隊1年目

いしまる じゅんこ  
石丸 純子



今年の夏はコロナ感染予防に加え、熱中症対策と皆さん大変だったと思いますが、まだまだ暑さは続き、依然収束が見えない状態なので、この大変な時期、心ひとつに乗り越えていきましょう！

さて、私は現在、鬼北町農業公社で研修をしています。農業素人の私が最初に行ったのはイチゴの収穫です。ハウスに入るなり甘～い香りが…真っ赤に色づいた美味しそうなイチゴが可愛く感じました。隣のハウスでは、おてがる農園の管理作業を行っています。ハウス内では、町内外の方が畑を借り、作物を作ることができます。道具や休

憩所もあり手ぶらで来れる、まさにおてがる農園です。

また、公社が育てる野菜のお世話もしました。もくもくと世話する時間は、無になって野菜と会話をしているような気分になり、充実した日々でした。今は夏野菜の収穫も終わり、次の野菜の苗植えの準備中です。次の野菜のお世話が楽しみです。もう少し学ばせていただき、最初から収穫までできるように頑張ります！！

